

令和8年度

施設型給付費・地域型保育給付費等 支給認定申請書(兼現況届兼こども園等利用申請書)

様式第1号(第3条関係)

1 施設型給付費等の支給認定等に際して、町長が、保育料の算定に必要な申請者や同居親族の課税・所得状況等の内容の報告を税務関係当局に求めることがあります。(子ども・子育て支援法第16条による)

2 申請書等に記載した事項の中で、利用調整及び教育・保育の運営上必要と認められる情報を施設・事業者を提供することがあります。

3 施設型給付費等は、申請者に代わり、利用する施設・事業者が受領します。

4 翌年4月利用開始の場合は、支給認定事務が集中し審査等に日時を要するため、12月までに提出された支給認定申請については、同年3月までに認定します。

5 申請内容が事実と相違した場合は、支給認定を取り消すことがあります。

・以上のことに同意の上、施設型給付費等の支給認定を申請します。

・以上のことに同意の上、子ども・子育て支援法施行規則第9条第1項に定める施設型給付費等の支給認定現況届を提出します。

・以上のことに同意の上、こども園等の利用を申請します。

受付

支給認定番号

入力

収受印

確認

申請日

令和

年

月

日

フリガナ

保護者氏名

保護者住所

〒

-

かつらぎ町

電話番号

自宅

父携帯

母携帯

※令和7年1月1日現在の住所

フリガナ

申請児童名

個人番号

生年月日

令和

年

月

日

(歳児)

性別

男・女

障害者手帳等

□有

支給認定希望期間

□令和8年4月1日 □令和 年 月 日 から □小学校就学前 □令和 年 月 日

※ 支給認定希望期間について、既に認定を受けている場合は記入する必要はありません。

申請区分

□新規利用申請 □継続申請 □転園申請:現在入園しているこども園等名()

施設利用開始希望日

□令和8年4月1日 □令和 年 月 日

施設利用終了希望日

□令和9年3月31日 □令和 年 月 日

利用を希望する施設名

第1希望

こども園(保育所部・幼稚園部)・幼稚園・保育所(園)(希望理由)

第2希望

こども園(保育所部・幼稚園部)・幼稚園・保育所(園)(希望理由)

第3希望

こども園(保育所部・幼稚園部)・幼稚園・保育所(園)(希望理由)

□

保護者の就労等の理由により、認定こども園(保育部)等において保育の利用を必要とする場合

□

認定こども園(幼稚園部)や幼稚園の利用を希望し、保育の利用を必要としない場合

※「認定こども園(保育部)等」とは、認定こども園(保育部)、保育所(園)、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育を言います。

※「保育の利用を必要とする場合」は①～②を記入して下さい。「保育の利用を必要としない場合」は①のみ記入して下さい。

①申請児童の家庭の状況

（生計の中心者の番号に○を付けてください）

申請児童の同居者（申請児童を除く）

1

フリガナ氏名

申請児童からみた続柄

生年月日

就労・通学・通園先の名称
保護者が別居しているときは、単身赴任先、別居先住所

個人番号

障害者手帳等

2

3

4

5

6

生活保護法の適用の有無

□無

□有(平成・令和 年 月 日保護開始)

ひとり親の場合
その理由

□離婚・死別・未婚(離婚、死別の場合 平成・令和 年 月から)

□別居(平成・令和 年 月 日頃から)

【調停 □無 □有】

（裏面もご記入ください➡）

②保育が必要な曜日・時間等

保育が必要な曜日・時間	□月 □火 □水 □木 □金 □土 (月～金) 午前 時 分 ～ 午後 時 分 (土) 午前 時 分 ～ 午後 時 分
希望する保育必要量	□保育短時間認定(1日最大8時間) □保育標準時間認定(1日最大11時間)

※ 保育必要量は、保護者の就労時間等を基準に照らし合わせ、最終的にかつらぎ町が決定します。このため、決定された保育必要量が希望と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

保育が必要な事由	父	□就労 □疾病、障がい □介護・看護 □災害復旧 □求職活動 □就学 □社会的な養護(虐待・DV) □継続申請 □その他()	勤務先
	母	□就労 □妊娠・出産 □疾病、障がい □介護・看護 □災害復旧 □求職活動 □就学 □社会的な養護(虐待・DV) □継続申請 □その他()	勤務先
			月あたり労働日数 日／月
			月あたり就労時間 時間／月

※ 就労証明書などの保育が必要な事由を証明する書類の提出が必要です。

(妊娠・出産の場合)

出産予定日	令和 年 月 日
出産後の予定	□育児取得 ⇒ □父(終了予定 令和 年 月ごろ) □母(終了予定 令和 年 月ごろ) □産休終了後職場に復帰 □自宅で保育するため保育施設等の利用をやめる 出産児は、□家庭保育する □祖父母等親族に預ける □その他()

※ 母子手帳の写し等出産予定日がわかるものの写しを添付して下さい。

(祖父母の状況)

続柄		居住区別	氏名	生年月日	住所(別居の場合記入)	職業等
父方	祖父	同居・別居・死亡		S 年 月 日		
	祖母	同居・別居・死亡		S 年 月 日		
母方	祖父	同居・別居・死亡		S 年 月 日		
	祖母	同居・別居・死亡		S 年 月 日		

※ 同一世帯の場合、就労証明書などの保育が必要な事由を証明する書類の提出が必要です。

(保育が必要な事由がその他である場合、また、広域入所を希望される場合はその理由を詳細に記入して下さい。)

--

(兄弟姉妹2人以上の同時申請)

□同じ施設に全員同時に入園できなければ入園しない。 □別々の保育施設でもよいが、全員同時に入園できなければ入園しない。 □全員同時ではなくても、入園できる児童から入園する。

※ 市町村記入欄

認定の可否	支給認定番号	認定区分	支給(利用)期間
可・否 令和 年 月 日認定 (否とする理由)		□1号	自 令和 年 月 日
		□2号 □3号(□標 □短)	至 令和 年 月 日
入園の可否			
可・否 (否とする理由)	入園施設(事業者)名:佐野こども園(保・幼)・三谷こども園(保・幼)・その他()		
【□施設型 □地域型 □特例施設型 □特例地域型】	□認定こども園(□連 □幼(□幼 □保) □保(□保 □幼) □地(□幼 □保))		
	□幼稚園 □保育所 □地域型(□小 □家 □居 □事)		
備考			